

平成26年度 教育委員会 第9回定例会 議案

1 日 時 平成26年8月6日(水) 午後1時30分

2 場 所 教育委員会議室

3 日 程

(1) 開 会

(2) 議 事

第19号議案 平成26年度県議会9月定例会に提出する報告書 … 1

(3) 報告事項

(4) 閉 会

第 19 号議案（継続審議）

平成 26 年度県議会 9 月定例会に提出する報告書

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 27 条の規定に基づき、下記報告書を議会に提出する。

平成 26 年 7 月 25 日提出

静岡県教育委員会教育長

記

- 1 教育委員会事務の管理・執行に関する点検評価（平成 25 年度対象報告書）

地教行法第27条の教育行政の点検及び評価

(教育政策課)

1 経緯

- ・ 教育委員会は、地教行法第27条によって、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図りながら、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。
- ・ 昨年度同様、本年度も「教育行政の基本方針」に記載されている施策等（平成25年度対象分）について、3名の学識経験者に意見をいただき、点検及び評価に関する報告書案をとりまとめた。 ※以上、6月4日の定例会にて報告した内容

2 学識経験者による点検評価の概要

- (1) 日時 平成26年6月20日（金）午後1時から5時まで
- (2) 方法 平成25年度の教育行政の施策全般に関する総括評価とともに、第1章の1から第5章の6まで施策ごとに各10分以内を目安に学識経験者から御意見をいただいた。
- (3) 学識経験者
武井 敦史 静岡大学大学院教育学研究科 教授
松永由弥子 静岡産業大学情報学部 准教授
重川希志依 常葉大学大学院環境防災研究科長 教授（書面意見のみ）
- (4) 意見 別添評価報告書（案）6～7頁及び別紙議事録参照

3 評価報告書アドバイザー会議版との変更点

- (1) 学識経験者の意見を掲載（6～7頁）
- (2) 第1章の総括評価を修正（8～9頁）
- (3) 第2章の総括評価を修正（24～25頁）
- (4) 第3章の総括評価を修正（45～46頁）
- (5) 第4章の総括評価を修正（51～52頁）
- (6) 第5章の総括評価を修正（61～62頁）
- (7) 各施策の「取組の評価」や「今後の取組」の修正は赤字で掲載。
- (8) 成果指標と進行管理指標の達成状況一覧を掲載（75～83頁）
- (9) 学校対象調査と県民対象調査の概要を掲載。（87～88頁）

4 本日の進行について

第1章から第5章まで各10分以内を目安に御協議いただく。最後に平成25年度の教育行政の施策全般について総括評価を行う。

内容に不明な点があれば、該当課室が説明する。

5 今後の作業スケジュール

時期	内容
9月25日	県議会9月定例会において議長宛提出
10月上旬	県教育委員会HPにおいて県民に公表

第9回定例会 報告事項

番号	項 目	Page
1	教職員コンプライアンス委員会の開催結果	1
2	平成27年度教員採用第1次選考試験の結果（義務）	3
3	平成27年度教員採用第1次選考試験の結果（高校）	4
4	平成27年度教員採用第1次選考試験の結果（特別支援）	5

教職員コンプライアンス委員会の開催結果

(教育総務課)

- 1 開催日時 平成 26 年 7 月 15 日 (火) 午後 2 時から午後 4 時
- 2 場 所 県庁西館 8 階 教育委員会議室
- 3 委員名
- | | |
|-------------------------|---------------|
| 静岡大学人文社会科学部法学科教授 | 日 詰 一 幸 (委員長) |
| 聖隷三方原病院 臨床心理士 | 岡 田 光 夫 |
| 弁護士 | 橋 本 裕 子 |
| 株式会社大丸松坂屋百貨店 業務推進部長 | 鈴 木 健 一 |
| 静岡県公立高等学校 P T A 連絡協議会理事 | 桐 林 秀 行 |
| 静岡県 P T A 連絡協議会母親委員長 | 山 田 樹 理 |

4 議 事

- (1) 平成 25 年度第 2 回教職員コンプライアンス委員会措置状況
- (2) 懲戒処分件数
- (3) 通報制度の運用状況
- (4) 平成 25 年度体罰に係る実態把握の結果
- (5) 交通安全対策
- (6) 平成 25 年度不祥事根絶に向けた取組
- (7) 今後の不祥事対策
- (8) ハラスメント防止等に関する指針 (素案)

5 委員からの主な意見

- (2) 懲戒処分件数
 - ・臨時講師に所有免許外の授業を担当させることは、コンプライアンスにおいて重要な問題であり、こういうところで保護者との信頼関係が築きにくくなることがある。
- (3) 通報制度の運用状況
 - ・通報制度の推移で、18 年度は 183 件で、平成 25 年度は 132 件となっているので、もう少し周知したらどうか。
- (4) 平成 25 年度体罰に係る実態把握の結果
 - ・部活動中の体罰が 1 / 7 になったことはすごいことである。
 - ・授業中にふざけたりした場合に、体罰でない指導方法や支援員に任せるなどの改善を考えていかないと難しい。

(5) 交通安全対策

- ・民間企業では、意識啓蒙として運転免許証、保険の加入の定期的な確認や飲酒運転がないように簡易なアルコールチェッカーをおいて毎日確認することで安全運転を意識してもらっている。
- ・時間帯で見ると朝が圧倒的に多い。通勤時間に余裕を持って出てもらうように呼びかけるしかない。
- ・いろいろな機会を捉えて交通安全に対する意識が薄まらないように注意喚起する。

(6) 平成 25 年度不祥事根絶に向けた取組

- ・最近薬物の問題が出てきているので、教職員が薬物についての認識をきちっと受ける場があってもよい。

(7) 今後の不祥事根絶対策

- ・不祥事根絶の取組は事が起きないように予防のために行うものであると思うが、取組の中に教育者としての理念を入れることで、それが使命感につながっていくと思う。
- ・相談内容が、コンプライアンスやハラスメントを含めて多岐にわたるので、相談員が教職員だけでは難しいと思う。相談員として外部の臨床心理士を採用するなどしたらどうか。専門職ということで相性の問題もあるため、ある程度複数で対応できるほうがよい。

(8) ハラスメント防止等に関する指針（素案）

- ・ハラスメントにあたらないようにどう指導したらいいのか指導案のようなものがあつたほうがわかりやすい。
- ・ハラスメントかどうかの線引きが難しい。
- ・最初は、モラル・ハラスメントの定義の範囲がかなり広がって現場は萎縮するかもしれない。とりあえず「やってはいけない」という事例を挙げて運用していくことでだんだん落ち着いてくると思う。
- ・「信頼にこたえる」の事例等を活用して職員同士でディスカッションすることが大事なことである。
- ・ハラスメントの指針の目的のところ、「教職員の人格」と限定されているが、教育に関わる保護者や生徒もいるので、「学校に関わる全ての人」とするのがふさわしい。
- ・ハラスメントの線引きが難しいことを強調したほうが良い。モラル・ハラスメント、セクシャル・ハラスメントを防ぐための留意事項がひとつの大きな解釈のところだと思うので、構成上それがあつてその次に事例がくるようにしたらどうか。

6 今後の対応

今回いただいた意見等は、今後の取組に反映していく。

7 次回開催予定

平成 27 年 2 月頃（予定）

平成27年度教員採用第1次選考試験の結果

(義務教育課)

1 合格者数等について

小・中学校教員						
校種教科	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率	
※中学校下段は小中共通受験者(内数)						
小学校	792	27	765	444	1.7	
中 学 校	国語	81 <5>	3 <0>	78 <5>	36 <4>	2.2
	社会	106 <5>	9 <0>	97 <5>	39 <2>	2.5
	数学	101 <10>	4 <0>	97 <10>	43 <6>	2.3
	理科	80 <11>	7 <1>	73 <10>	48 <8>	1.5
	音楽	65 <8>	5 <0>	60 <8>	14 <4>	4.3
	美術	24 <4>	4 <0>	20 <4>	10 <3>	2.0
	保体	139 <12>	12 <1>	127 <11>	52 <8>	2.4
	技術	8 <0>	0 <0>	8 <0>	6 <0>	1.3
	家庭	6 <1>	0 <0>	6 <1>	4 <0>	1.5
	英語	106 <4>	9 <0>	97 <4>	54 <3>	1.8
	中計	716 <60>	53 <2>	663 <58>	306 <38>	2.2
	小中合計	1,508	80	1,428	750	1.9

養護教員					
校種教科	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
養護教員	141	8	133	50	2.7

※ 養護教員は、小・中学校、高等学校、特別支援学校の採用となる。

※ (倍率) = (受験者数) ÷ 合格者数

※ (受験者) には、一部受験者、昨年度補欠合格者も含む。

3 平成27年度教員採用選考試験の結果発表等について

(1) 第1次選考試験の結果発表

8月4日(月)本人宛郵送。正午に、県庁本館2階に合格者の受験番号を掲示し、教育委員会ホームページでも公開。

(2) 第2次選考試験

8月18日(月)、19日(火)に静岡県立静岡高等学校、静岡県立静岡城北高等学校において実施予定。

(3) 第2次選考試験の結果発表

10月1日(水) 発表方法は第1次選考試験と同じ。

2 特別な選考等について

(1) 教職経験者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	147	5	142	72
中学校	65	1	64	32
養護教員	29	1	28	9

(2) 国際貢献活動経験者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	1	0	1	0
中学校	2	0	2	1
養護教員	0	0	0	0

(3) 身体障害者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	0	0	0	0
中学校	3	0	3	2
養護教員	0	0	0	0

(4) ホルトガル語・スペイン語の堪能な者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	2	0	2	2
中学校	4	0	4	2
養護教員	0	0	0	0

(5) 大学院修士課程1年生の特例受験者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	15	1	14	9
中学校	13	0	13	7
養護教員	0	0	0	0

(6) 教職大学院の特例受験者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	3	0	3	2
中学校	2	0	2	2
養護教員	0	0	0	0

平成27年度教員採用第1次選考試験の結果

(高校教育課)

1 合格者数等について

教科・科目	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
国語	97	9	88	45	2.0
日本史	79	8	71	10	7.1
世界史	53	6	47	10	4.7
地理	13	0	13	5	2.6
政経倫理	55	8	47	9	5.2
数学	110	15	95	50	1.9
物理	29	3	26	15	1.7
化学	63	5	58	18	3.2
生物	61	7	54	17	3.2
地学	9	0	9	3	3.0
保健体育	222	20	202	37	5.5
音楽	21	3	18	3	6.0
美術	36	3	33	3	11.0
外国語	118	16	102	52	2.0
家庭	36	2	34	16	2.1
農業	31	6	25	4	6.3
機械	6	0	6	6	1.0
電気・電子・通信	21	0	21	11	1.9
建築	17	1	16	3	5.3
土木	11	3	8	3	2.7
工業化学	5	0	5	3	1.7
商業	62	7	55	13	4.2
水産・航海	2	0	2	2	1.0
福祉	7	2	5	3	1.7
農業実習	2	0	2	2	1.0
工業実習	3	0	3	1	3.0
合計	1169	124	1045	344	3.0

2 特別な選考等について

(1) 教職経験者を対象とした選考

種類	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
ア・イ	114	4	110	37	3.0
ウ・エ	28	1	27	13	2.1
計	142	5	137	50	2.7

(2) 国際貢献活動経験者を対象とした選考

志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
2	1	1	0	0.0

(3) 博士号を取得した者を対象とした選考

科目	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
物理	3	1	2	1	2.0
化学	4	0	4	2	2.0
生物	5	1	4	1	4.0
地学	1	0	1	0	0.0
合計	13	2	11	4	2.8

(4) 身体障害者を対象とした選考

志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
4	0	4	1	4.0

(5) 大学院修士課程1年生の特例受験者

志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
23	3	20	12	1.7

(6) 教職大学院の特例受験者

志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
1	0	1	0	0.0

※ (倍率) = (受験者数) ÷ 合格者数

※ (受験者) には一部受験者、昨年度補欠合格者も含む

3 平成27年度教員採用選考試験の結果発表について

(1) 第1次選考試験の結果発表

8月4日(月)本人宛郵送。正午に、県庁本館2階に合格者の受験番号を掲示し、教育委員会ホームページでも公開。

(2) 第2次選考試験

8月18日(月)、19日(火)、20日(水)に静岡県立科学技術高等学校において実施予定。

(3) 第2次選考試験の結果発表

10月1日(水)発表方法は第1次選考試験と同じ。

平成27年度教員採用第1次選考試験の結果

(特別支援教育課)

1 合格者数等について

特別支援学校教員						
校種教科	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率	
小学部	153	7	146	101	1.4	
中 学 部	国語	9	0	9	5	1.8
	社会	65	0	65	22	3.0
	数学	5	0	5	3	1.7
	理科	6	0	6	3	2.0
	音楽	21	0	21	17	1.2
	美術	12	0	12	10	1.2
	保体	126	1	125	35	3.6
	技術	6	0	6	3	2.0
	家庭	2	0	2	1	2.0
	英語	20	2	18	12	1.5
中計	272	3	269	111	2.4	
小中合計	425	10	415	212	2.0	

※(倍率) = (受験者数) ÷ 合格者数

※(受験者)には、一部受験者、昨年度補欠合格者も含む

2 特別な選考等について

(1) 教職経験者を対象とした選考【課題作文あり】

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
特別支援	31	2	29	13	2.2

(2) 教職経験者を対象とした選考【一部免除】

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
特別支援	127	1	126	69	1.8

(3) 国際貢献活動経験者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
特別支援	1	0	1	1	1.0

(4) 身体障害者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
特別支援	1	0	1	1	1.0

(5) 大学院修士課程1年生の特例受験者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
特別支援	1	0	1	1	1.0

(6) 教職大学院の特例受験者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
特別支援	0	0	0	0	0.0

3 平成27年度教員採用選考試験の結果発表について

(1) 第1次選考試験の結果発表

8月4日(月)本人宛郵送。正午に、県庁本館2階に合格者の受験番号を掲示し、教育委員会ホームページでも公開。

(2) 第2次選考試験

8月19日(火)、20日(水)に静岡県立科学技術高等学校において実施予定。

(3) 第2次選考試験の結果発表

10月1日(水) 発表方法は第1次選考試験と同じ。